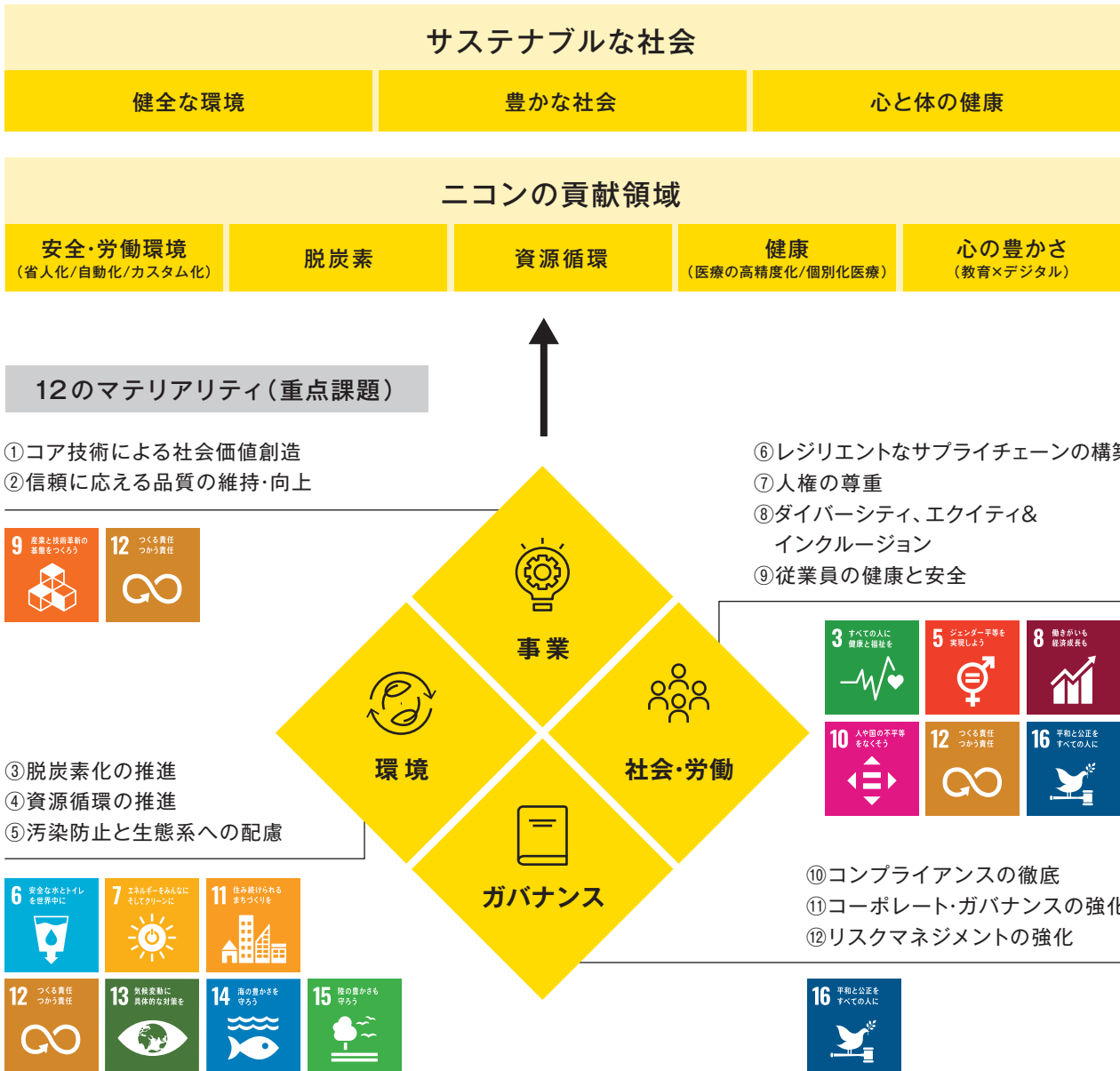


ニコンのサステナビリティ

ニコングループでは、企業理念である「信頼と創造」を事業活動の中で具現化することで、持続可能な社会への貢献と自社の持続的成長の双方を目指します。具体的には、事業、環境、社会・労働、ガバナンスの4分野、12のマテリアリティ（重点課題）に取り組むことで、社会課題の解決やSDGs達成に貢献する価値を「創造」とするとともに、自社事業が社会に与える影響を評価・改善し続け、社会の期待に「信頼」で応えていきます。



社会・環境に配慮した「事業」により社会的価値を生み出す

[2050年度までのネットゼロ※達成に向けた2030年度目標]

■事業所からの温室効果ガス57%削減(2022年度比)

※バリューチェーン全体における温室効果ガス排出量(Scope1,2,3)を90%削減し、残余排出量は国際的に認められる手段によって中和する。

[SDGsにかかわる主な取り組み]

■2023年度、事業所からの温室効果ガス67%削減実現(2013年度比)

■2023年度再生可能エネルギー利用率69%、再エネ率100%達成目標年を2050年度から2030年度に前倒し

■ニコングローバルDEIポリシー制定、多様性を活かす経営に向けグローバル全拠点で施策展開

■2023年度新卒女性採用比率34.1%(目標25%以上)、女性管理職比率7.8%(目標7.5%以上)